

## 高峰神社 春の例大祭

5月27日(金)に高峰神社の春の例大祭が行われました。

今年の例大祭は雨になってしまい、残念ながら山頂での行事ができなくなり車坂の高峰高原ホテル東側のホールで行われました。

いつもの年ですと車坂の黒斑山登山口にある菱野山の神社で例大祭を行いその後、高峰山に登り山頂で高峰神社の例大祭が行われます。

高峰神社の由緒について、高峰神社は江戸時代に山伏の修験道場だったものが、江戸末期から明治時代に入って、菱野・後平・滝原・諸・西原の五ヶ村が惣産子となり、豊穰の神を祀って産土神としたものと言われている。

御祭神は高霞神(たかおかみ)・閻魔神(くらおかみ)の二柱で、高霞神は高気圧を司り晴天をもたらす神、閻魔神は低気圧を司り雨をもたらす、二柱で日光と水の恩恵で豊作を祈るものである。

例大祭は、5月27日(金)・7月27日(水)に五ヶ村の役員及び



農業関係の役員・森林組合等の代表・小諸市長をはじめ市の関係者等や一般参拝者等の多数の参列のもとで、盛大に祭典が行われるものである。由緒については、菱野村誌より参考にさせていただきます。最初に祝詞奏上から行われますが、例大祭は大里地区五ヶ村及び小諸市の五穀豊穰を祈るばかりではなく、高峰山の開山祭を兼ね各種安全祈願をしています。高峰山の四季、春夏秋冬の



各シーズンの安全と自然の営みを大事にすることも忘れてはいません。

次に、巫女さんによる浦安の舞が奉納されます。

その後、玉虫奉典となり最初に小諸市長(代理)・県議・市議・佐久森林組合・菱野共用林組合・JA佐久浅間など38団体が榊を奉納し、残った榊で一般の方も順次奉納しました。

次に祝辞として、小諸市長(代理)・市議・当番区の菱野区長が挨拶を行い、例大祭は終了し、その後各地区に分かれてお祝いを行いました。

今回は、雨で山頂には登れませんでしたでしたが、総勢で百人弱の方が参加され、壮大に行われました。

夏の例大祭は7月27日(水)になります。天気が良くて山頂で実施ができれば良いと思います。

編集委員 櫻井 大一

## 第29回小諸市短詩型文学祭 《作品募集》

29回目を迎える小諸市短詩型文学祭につきまして、本年も下記の要領で作品募集を行います。

■文学祭日時：平成28年12月3日(土) 午後1時から

■内容：入選作品の表彰式及び分科会【諸流華道展 前日(2日)より開催】

■会場：小諸市文化センター(乙女湖公園内)

■主催：小諸市文化協会

— 投稿規定 — (詳しくはお問い合わせください)

①投稿作品：短歌部門 2首/俳句部門 3句/川柳部門 3句

②投稿資格：小諸市及び東信地区に在住する方。東信の事業所に勤務する方。小中学生及び高校生。

③応募用紙：所定の応募用紙(コピーでも可)を使用し、住所・氏名・電話番号を記入する。(雅号の場合も本名を書く)楷書で書き、必要箇所にはふりがなをつける。(用紙は文化センター・文協所属結社にあります)

④投稿料：1部門1組につき1,000円(各部門とも1人1組まで) ※小中高生及び介護保険施設からの投稿は無料。

★投稿者には作品集を配布します。

— 投稿方法 — (詳しくはお問い合わせください)

①投稿締切日：平成28年9月16日(金)

②投稿料の納入について：作品に投稿料を添えて事務局に提出するか、郵便小為替を添えて郵送する。

③投稿先及び問い合わせ先：〒384-0801 小諸市甲1275-2

小諸市文化協会事務局(小諸市文化センター内)

☎23-8880 FAX 25-2224